

平成23年4月24日（日）  
府立茨木支援学校  
校長 高塚 良則

## H23年度 PTA 総会のあいさつ

皆さんこんにちは

本日は日曜授業参観と PTA 総会にお集まりいただきましてありがとうございます。

さて、3月11日に東日本大震災があり、多くの方が被災されましたことに心よりお見舞いを申し上げます。

多く子どもたちの尊い命が失われたと言う話を聞きますと、胸が痛くなります。

学校としましても、これを機に学校の安全点検、危機対応等、再度確認していきたく思いますが、ご家庭におかれましても火災や地震の発生時の対応につきまして再度ご検討くださいますようお願いいたします。

こういう大きな震災があると、学校の存在等が大きくクローズアップされます。私たち教職員は、**安全な学校、子どもたちが安心して通える学校、子どもたちが希望の持てる学校、保護者や地域から信頼される学校**を目指して、頑張っていきたいと思えます。

また、この震災の影響を受け5月に予定していました高等部3年生の東京方面の修学旅行を延期いたしました。場所も含め現在検討中でございます。決まり次第ご連絡させていただきますので、よろしくご理解下さい。

最後に1学期に予定しています家庭訪問や保護者懇談を利用して、個別の教育支援計画を一人ひとりに作成します。

個別の教育支援計画とは障がいのある児童生徒一人ひとりの教育的ニーズ・課題を的確に把握し、適切な指導及び必要な支援を行うために、保護者と連携・協力しながら作成するものです。

内容は障がいの状況、病院や福祉等の利用状況、保護者の願い、子どもの課題や支援内容等が記載されたものです。

これは学校が勝手に作成して、学校だけが使うというものではありません。保護者と一緒に作成し、子どものニーズや課題を明らかにして、どう支援・指導していくのかを考えていくためのツール（道具）です。この個別の教育支援計画は作成することが目的ではなく、いかに活用するかが大切です。

ぜひご理解をいただき、今後の懇談等でこれを活用した話し合いができるようにしていきたいと思えます。

よろしくようお願いいたします。